

# 颯走

(さつそう)

校部会  
高技部 G  
川競部 O  
屋上 O  
寝陸 O B

会報 第20号  
2019年12月1日発行

http://www.neyagawa-rikujyo.net

## ワールドカップ 会長 奥田二三夫

OB・OG会員の皆様には、ますますご活躍のことと存じます。

さて、今年のスポーツの話題は何と言いましてもラグビーワールドカップの大成功ではないでしょうか。開幕前は盛り上がり心を配する向きもありましたが、ジャパンが勝ち進むと共に関心も高まって来たように思います。そして念願のベスト8進出が決まったあたりは最高潮になり、にわかラグビーファンが増えたようです。準々決勝で敗れましたが、優勝した南アフリカを前半は苦しめたジャパンの戦いぶりには感動を覚えました。そして、ワールドカップを通して開催国である日本人の国民性

(真面目さ・心の優しさ)が世界で高い評価を受けたという報道を見て誇りに思いました。

その盛り上がりと平行して残念だったことは、東京オリンピックのマラソンと競歩の開催都市を札幌に変更するというIOCの通知です。確かに選手ファーストの精神はわかりますが、東京の夏が暑いのは最初からわかっていたはずで、それなのになぜ今頃?と思わざるをえません。その為に東京都は当初から様々な暑さ対策を講じてきました。ドーハの世界陸上で棄権者が多く出たからということですが、熱帯のドーハと東京を比較するのは無茶な話だとも思います。そし



やり投：若林君(撮影：奥田会長)

て東京が準備してきた様々な事が無駄になり、また札幌にとっても今からの準備には相当の労力が必要でも迷惑な話です。しかし決まった以上は札幌での成功と、地の利を生かすことができなくなりましたがMGCで選ばれた選手が新たな対策を講じて頑張るって欲しいと思います。話は変わりますが、秋になり駅伝のシーズンになりました。今年も現役の長距離陣が頑張っています。去年も全国駅伝予選の様子を



駅伝：田邊さん(撮影：奥田会長)



駅伝：松本君(撮影：奥田会長)

報告しましたが今年はさらに飛躍してくれました。男子はあと少しでベスト10入りの13位まで躍進し、女子も目安となる20位を突破して17位になってくれました。来年度は近畿大会に出場したやり投の若松君と共に大いに期待を持たせてくれています。年明けの1月13日の大阪高校駅伝には皆で応援に行きましょう。

## 駅伝報告

### 内海先生

11月2日、今年の大坂高校駅伝は寝屋川高校陸上部にとって特別な大会でした。石丸尚弥、奥村太智、寺田駿太、安井裕貴、若井美沙希の3年生長距離部員全員が駅伝まで残り、男女とも3学年で駅伝に臨むことができました。また大会当日は3年生の短距離部員とマネージャーも陸上部のジャージに着替えて朝からサポートを務め、まさにチーム全員で駅伝を闘うことができました。

結果は男子が1区の石丸君が10Kmを31分台の間、10位で快走したのを皮切りに、流れに乗って13位でフイニッシュ。女子も1区6Kmを23分台、5区5Kmを19分台で走るなど、粘りの走り18位となり、男女とも(現在ウェブで記録の見られる)平成20年以降で最高の順位でした。この結果は走った選手だけではなく、サポートしてくれた長距離の選手、短距離の選

手、マネージャー、3年生、というように全員で闘えたからこそなした成果です。特に、最後まで頑張ったが惜しくも走れなかった3年生の安井君と奥村君が、常に笑顔で選手たちをサポートする姿には胸を打たれました。レース後は、部員全員が笑顔でした。そして最後のミーティングでは、思いがあふれて涙する部員も多くなりました。寝屋川高校陸上部が「We are」として闘った駅伝でした。最後に、このチームの監督ができることに感謝しています。そして、3学年全員で臨む駅伝が寝屋川高校の伝統となり、近畿高校駅伝出場という目標を達成できるように、これからも部員とともに精進いたします。

会長から駅伝の躍進を聞き、急遽、内海先生に記事を書いていただきました。ありがとうございます。写真、記録は裏面です。

総会報告

今年8月4日に開催されたOB・OG戦には29名、総会には24名、がんこ寝屋川店での懇親会には20名の参加がありました。

現役対OB・OG戦では、大学生OB・OGのおかげでOB・OGが圧倒した種目もありましたが、誰も出場しない種目もありましたので、総合では現役生には勝っていませんでした。

懇親会では、古参のOBのご参加もあり、盛り上がりつつ終えることができました。

懇親会では、古参のOBのご参加もあり、盛り上がりつつ終えることができました。



奥田会長と内海先生

現役対OB・OG戦 結果

灰色は得点計算されない

Table with columns for event, record holder, name, school, and score. Includes sub-headers for 1st/7th, 2nd/8th, 3rd/9th, 4th/10th, 5th/11th, 6th/12th, and 得点.

総合得点

35 64

11月2日 大阪高校駅伝・大阪高校女子駅伝

Table with columns for gender, zone, record holder, name, school, and time. Includes sub-headers for 【男子】 and 【女子】.



今年後半の現役記録

Table with columns for date (7月13日), event (2地区第4回記録会), and record holder with time.

Table with columns for event (女子3000m), record holder, and time.

Table with columns for event (1年女子200m), record holder, and time.

Table with columns for event (1年女子砲丸投), record holder, and time.

Table with columns for event (女子800m), record holder, and time.

Table with columns for event (男子10000m), record holder, and time.

Table with columns for date (7月21-22日), event (大阪高校総体), and record holder with time.

Table with columns for date (8月12-14日), event (大阪高等学校総合体育大会), and record holder with time.

Table with columns for date (10月5日), event (大阪高校秋季陸上競技大会), and record holder with time.

Table with columns for date (10月20日), event (大阪陸協長距離記録会), and record holder with time.

# 「29期東西同窓会を願って！」 世界マスターズ陸上参戦報告

## 水島鉄雄(29期)

29期の陸上部OB・OGの住まいは関西と関東に分かれています。先日、一同に集まれることを願って、関東のメンバー4名で品川に集合しちやいました！



左から、吉川(番)正美、水島鉄雄、柴田(吉田)恵子、府川(田中)京子。(旧姓)

約10年前、私がマスターズ陸上を始めた頃、大阪で久しぶりに29期が一同に集まりました。メンバーの後押しもあり、私自身もマスターズ参戦10年が経過し、節目として昨年、スペイン(マラガ)で開催された世界マスターズ陸上で100



m、200m(M60クラス)に参加してきました。両種目とも準決勝敗退で目標であった決勝進出は叶いませんでしたが、この年齢になっても陸上を愛する世界中の方々と出会えてたくさんの方々と勇気を貰いました。現役高校生もOB・OGの皆さんも将来長く続く友情を是非育んで下さい。

60歳を超えた今、次の目標は100mを12秒台で走り続ける事です！今季のベストは13秒06、ヤバイ。あと今季2試合頑張ります！

「次回は関東で！」と言ったかどうかは覚えてませんが(笑)が、それから早や10年。元気で還暦を迎えた記念に是非、また全員集合したいですね！！



## 水島先輩と走って

### 池田朗(33期)

水島先輩は本年度もマスターズ陸上でいつもトップ争いをされていて感心いたします。私も一時期出場していましたが、現在は充電期間中です。

先輩との思い出は旧国立競技場での最終大会(2013年関東マスターズ)で

試合前に「足を痛めて棄権する」と言っていたのに、「もったいないから走る」と言って急遽参加し5位入賞されたことです。おかげで、私の順位はひとつ下がりましたが、

今後とも活躍を祈念しております。

事務局から  
のお願い

OB・OG会は皆様からの会費・寄付で現役生への援助や会運営・会報発行を行っています。会費納付がまだの方は、同封の郵便振替用紙で会費・寄付の納入をお願いいたします。

「颯走」では記事・情報を募集しております。自薦他薦を問いませんので、記事・情報をお寄せください。記事・情報の件、住所変更や問い合わせ等は事務局 info@neyagawa-tokuiyo.net ままでご連絡ください。

編集後記

2005年11月にOB・OG会が発足し、2007年6月30日に颯走第1号が発行され、2010年には創部60周年を祝い、2012年からは年2回発行の体制となり、今回で第20号となりました。

来年は創部70周年、OB・OG会設立15周年となります。これからもよろしく  
お願い致します。